



猪浦道夫の英単語の氏素性 M&A（エムアンドエー）の語源と派生語



普段何気なく使っている金融英語のルーツを解き明かすシリーズがM&A Onlineで始まります。単語の素性を明らかにしつつ、言葉の派生の妙味を味わっていただきたいと思います。

第1回は、もちろん「M&A」（エムアンドエー）を取り上げます。

「M&A」（エムアンドエー）の語源と派生語

Merger の語源と派生語

M&Aは言うまでもなく merger and acquisition (企業の合併、買収) の略です。

まず mergerは「企業の合併、統合」をいいますが、もとは動詞 merge (合併する、同化させる) から出た名詞で、この merge はラテン語の動詞 mergere (浸す) に遡ります。この動詞は例によって接頭辞がついた派生語を生み出しています。

「中へ」の意味の接頭辞 in- がついた動詞は immerge (飛び込む、沈む) ですが、この系統では別の語幹から作られた immerse (浸す、沈める) の方が有名です。この名詞形は immersion (浸すこと) です。

この反対が「外へ」の意味の ex- がついてできた emerge です。こちらは「水中から出てくる」というのですから「浮かびあがる」「明らかになる」という意味です。この名詞形が emergency exit (非常出口) で有名な emergency (緊急事態) です。

この他、「下へ」を意味する sub- がついてできた submerge (水中に沈める、覆い隠す) です。あまり覚えたくはありませんが、I'm submerged in debt. というと、いわゆる「借金で首がまわらない」という意味です。

Acquisition の語源と派生語

さて、acquisition の方ですが、これは普通に「取得、獲得」ということで、企業についても別に難しい解釈を必要としません。この言葉は acquire (獲得する) という動詞の名詞形ですが、名詞としては acquirement の方がよく知られているかもしれません。こちらもほぼ同じ「取得、獲得」という意味ですが、主に学問的、精神的なものを対象にしたときに使われます。それでも、「言語の習得」というときには acquisition の方を使いますが。形容詞 acquisitive (取得しようとする) もよく見かけます。

さて、この acquire という動詞は、ラテン語の前置詞 ad- に quire (求める) という動詞がついたのですが、この元の動詞は英語で query という語になって伝わっています。動詞としても名詞としても用いられ、それぞれ「尋ねる

」「質問」といった意味ですが、その形容詞 querulous は「不満の多い」という意味で、quarrel (けんか、口論) という語を生みました。quarrelsome (けんか好きの) という形容詞もよく使うので一緒に覚えておきましょう。

そしてもう気づいたでしょうが、もちろんquestion (質問) も同じファミリーの言葉で、その基になっている動詞または名詞quest (探求、探す) と派生した形容詞questionable (問題の、不審な) とともに確認しておきましょう。

このquireに「中へ」の意味の接頭辞in-がついてinquire (聞く、尋ねる) とその名詞形inquiry (探究、調査) 、形容詞のinquisitive (詮索好きの) が派生します。「公の調査、尋問」を意味するinquisition という名詞も並存します。またinquiryにはenquiryという綴りも見られますが、inquiryが比較的詳しい調査などを意味するのに対し、enquiry の方は簡単な問い合わせに使うことが多いようです。

「再度」を意味するre-という接頭辞がついたrequire (必要とする、要求する) は多くの重要な語を生み出しています。3つの名詞request (依頼、要望) 、requirement (必要条件、必需品) 、requisition (要求) はそれなりによく使う語ですし、形容詞requisite (必須の、不可欠の) も重要なボキャブラリーです。

また、「ともに」を意味する接頭辞con-もquereと接合しました。そこからconquer (征服する) とその名詞形conquest (征服) という語になっています。

ひとつ忘れるところでしたが、おいしいものを食べたときによく言うexquisite という語は「十分に探し求められた」から「絶妙な」となり、「非常に見事な、完璧な」といった意味に変化したものです。

文：猪浦道夫・天宮徹也（共同執筆）／編集：M&A Online編集部

【翻訳講座のお知らせ】金融経済英語 翻訳講座 基礎コース（和訳・英訳）9月生 受講生募集中 詳しくは、http://www.polyglot.jp/mercurio/trans_egf.htmlをご覧ください。